

任命理由

黒部篤氏は、令和2年まで株式会社東芝研究開発センターにおいて常務待遇の首席技監であり、研究機関における組織のトップも経験し、研究開発マネジメントの経験が豊かで強いリーダーシップを有している。また、専門分野である半導体デバイス・材料全般に関する高度な知識に基づいて、スマートフォン等に用いられているNAND型フラッシュメモリの研究開発や海外の半導体メーカーとの共同開発プロジェクトを推進したほか、機械システム分野では自動荷降ろしロボットや社会インフラ検査・モニタリング技術の研究開発など、専門外の分野のさまざまな技術グループのマネジメントについても経験が豊富である。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの理事長就任後は、効率的な執行体制の確保、新たなニーズへの対応のための組織改編及び複線型人事制度の構築を実施し、機動性と柔軟性のある組織運営を行っている。研究開発の分野では、社会課題解決や産業力強化に資する製品開発を強力に後押しするほか、獲得困難な外部資金を獲得し、研究を推進している。

また、第五期中期目標の達成に向け、中小企業に対する技術支援及び研究開発を更に強化していく上では、現理事長のリーダーシップのもとで、引き続き事務及び事業を積極的に推進していくことが望ましい。

以上より、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの理事長として、適任であると判断したものである。